学校・家庭・地域をつなぐ学校だより





四日市市立八郷西小学校 第 11号

令和4年7月14日

スクールカウンセラーさんによる心の授業(5,6年生)

先日、5,6年生を対象に、心の授業を実施しました。本校のスクールカウンセラーである諌原先生に講師をお願いしました。



資料に登場してきたのは、ポジティブちゃんとネガティブちゃん。二人に同じことが起きても、出来事に対する受け止め方(思考と感情)の違いによって、そのあとの行動が変わってくるという内容でした。

テストの点数の話になると、友達の考えたネガティブちゃんの受け止め方に対して、「あ~わかる」や「そうそう、ぜったい(親に)言われる」などと、に共感の声があがっていました。本音が出し合えてこその心の授業だと感じました。

そして、ポジティブちゃんとネガティブちゃんを比較すると、自分にとって望ましい行動につながるのはポジティブちゃんであることにどの子も気づいている様子でした。

思春期と呼ばれる時期にさしかかった高学年の子どもたちは、人の目をとても気にしたり、やたらと反抗的になったりする場合がありますね。いつもいつも、ポジティブちゃんでいられるわけではないと思います。だからこそ、こうして、ともに学んだなかま同士が、 "受け止め方"のチェンジのために声を掛け合えたらと思いました。

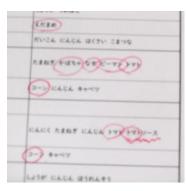


食育 (低学年)

1 学期、低学年では、三重北小学校の栄養職員である小林良子先生に来ていただき、食にかかわった授業をしていただきました。







1年生「学校探検·給食室」

2.3年生「夏野菜はかせになろう!」

自分の食べている給食を調理する場や道具を見たり、献立には、パワー満点の夏野菜がたくさん入っていることを知ったりして、給食にかかわる人たちの思いに触れられたのではないかと思います。 日常の生活の中で、食に感謝し、食を大切にしていってほしいと願っています。

警察官 下校時通学路同行交通安全指導(1年生)



12日(火)1年生の下校時刻に合わせて警察の方にお越しいただきました。

学校から児童と一緒に歩いて、道路の歩き方や交差点の渡り方などを指導いただきました。

13日(水)は、町別集会を感染症予防のため、急遽中止としましたが、各学級で登下校の様子の聞き取りや自転車の乗り方の確認を行いました。

交通ルールを守ることは、自分の命を守ることです。子どもたちには、そのことを繰り返し、伝えていきます。





お詫びとお願い

今年度は、例年になく早く梅雨開けが宣言され、6月後半から猛暑の日々が続きました。子どもたちが安全に安心して学校生活を送れるよう、感染対策に加え、熱中症対策にも精一杯努め、7月も、プール指導や家庭科の調理実習等、学校の教育活動の正常化を目指し取り組んでまいりました。ところが、一学期の終業式も間もなくという頃になって、新型コロナウイルス感染症が本校で再び猛威を振るいだしました。大変残念ではありますが、7月14日(木)から4年生を学級閉鎖とし、7月14,15,19日に予定しておりました個別懇談会を中止することとしました。



保護者の皆様には、どちらも急な連絡となり、大変ご迷惑をおかけしました。 なお、今後も、新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況によっては、Home &School を使い、各家庭へ連絡の必要な場合が出てくることもありますので、ご 協力をお願いします。また、担任からの連絡等が子どもたちへ直接できるよう、 本日、子どもたちはタブレットを持ち帰ります。